福岡大学病院　総合診療部　卒後臨床研修プログラム

プログラム指導責任者：鍋島　茂樹（総合診療部・診療部長）

＜１年次＞

内　容：内科外来研修・ＥＲ研修

対　象：総合診療部を選択したもの（若干名）

各内科ローテート中に、内科外来（総合診療部外来）およびＥＲにて、指導医のもとで主として初診患者の医療面接と診察を学ぶ。時間は９時から１７時まで。

夕方には症例カンファレンスを行う。

＜２年次＞

内　容：内科外来研修

対　象：総合診療部を選択したもの（若干名）

一般目標

内科初診外来の診療を通して、プライマリケアの実際、内科診断学および診療技術の初歩を習得する。

行動目標

1. 初診患者の医療面接技術に習熟する。
2. 鑑別診断を、頻度を考えて列挙できる。
3. 鑑別診断を考えながら身体診察を行うことができる。
4. 適切な検査を行う。
5. 自分の関わった全初診患者を記録する。
6. プライマリケアに必要な薬剤を列挙できる。
7. 適切な症例プレゼンテーションを行う。

最初の１ヵ月は指導医について特に医療面接を中心に研修する。
２ヵ月目から初診、再診に関して実際の診療を行う。

当科の医療安全等に係る研修医教育

内　容：内科診断学研修

指導医とともに、初診患者・ER・病棟での診察を観察あるいは、実際に診察することにより医療面接、身体診察といった内科診断学の基礎を身に付ける。

また、朝・夕にカンファレンスにて、症例の検討を行う。

対　象：１・2 年次研修医

日　程：2 ヵ月間

時　間：8：30 ～ 17：30

場　所：総合診療部外来、救急外来、総合診療部病棟